

三菱みらい育成財団2022年度助成採択事業 島根大学教育学部実施の社会教育主事講習 地域教育魅力化コーディネーター人材育成プログラム2022開講式を開催



文部科学省特設サイトより



令和2(2020)年度開催時の様子

令和4年7月16日(土)9:00より、島根大学にて、地域教育魅力化コーディネーター人材育成プログラム2022(令和4年度社会教育主事講習)の開講式を行います。社会教育主事講習は、文部科学省の委託事業として実施され、『社会教育士』を養成する講習です。

『社会教育士』とは、社会教育法等に基づき令和2(2020)年から創設された資格で、地域のつながりの希薄化、子育てや介護が生む孤立など、まちや暮らしにある様々な地域課題の解決に向けて、企業やNPO、行政など様々な場所での活躍が期待されているものです。社会教育を取り巻く環境として、少子高齢化と人口減少、地域コミュニティの衰退、地方行政財政改革と厳しい財政状況等があり、山陰では特に身近な課題です。

島根大学教育学部では、令和2(2020)年度から社会人向けの社会教育主事講習を行っており、今年度が3期目となります。社会教育主事講習の前身である『地域・教育コーディネーター育成プログラム』から数えると7期目です。

社会教育主事講習を行う教育機関は、全国に14機関(令和4年度)あり、山陰では島根大学のみです。中国地方では島根大学と広島大学の2機関となります。島根大学における本講習は、他機関と比べても手厚い、密着伴走型プログラムに定評があり、口コミで全国からの応募があります。毎年、北海道から鹿児島まで、全国各地からの応募があり、昨年度の志願者数は定員の267%でした。開講式には全国から高倍率の中で選考されたメンバーが集います。

今年度は初めて、島根大学教育学部として一般財団法人三菱みらい育成財団の助成事業に応募し、「主体的・協働的な学習を实践できる教員養成・指導者育成プログラム」として採択されました。

三菱みらい育成財団の助成事業採択による変化は以下の2点です。

① 共学共創コミュニティの新規立ち上げ

これまで、講習修了後にサポートし続ける仕組みがなく、社会で実践するなかで生まれる悩みや課題に寄り添える場づくりができていなかったため、終了後に孤軍奮闘状態に戻ってしまう方も出てきているのが課題でした。本コミュニティの立ち上げにより、終了後も学び合い、助け合いながら実社会で学びを活かしていくことができるようになります。

② 講師を増員し、学習者のニーズに応じたコース制を導入

学校現場で働く方と、企業や公民館など地域で働く方がそれぞれのニーズに合わせて受講できるようになりました。

大変お忙しいとは存じますが、この件につきましてご取材いただき、報道のお力でより多くの皆さまへ届けるきっかけとさせていただければ幸いです。

【お問合わせ先】

島根大学 教職大学院 教育学研究科 准教授 中村 怜詞

*ご取材いただける場合は事前にご一報いただくと幸いです。

～ 令和4年度社会教育主事講習 開講式開催概要 ～

- ・日時 令和4年7月16日(土)9:00～9:30
- ・開催場所 島根大学松江キャンパス 大学会館
- ・出席予定者 講習受講者50名、講師陣、教育学部長ほか《実施機関》国立大学法人 島根大学(文部科学省委託事業)